

2016年6月7日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 石井 直
(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、オーストラリアの有力デジタルマーケティング・エージェンシー 「スコーチ社」の株式51%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746億981万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、オーストラリアの有力デジタルマーケティング・エージェンシーである「Scorch Pty Ltd」（本社：メルボルン市、創業者兼 CEO：Terence Hooi、以下「スコーチ社」）の株式51%の取得と、今後、完全子会社化するオプションを当社グループが有することにつき、同社株主と合意しました。

2006年に設立されたスコーチ社は、メルボルン市に本拠地を置き、シドニー市、フィリピン・マニラ市にも拠点を構えています。同社は50名の従業員を抱え、各地の中小企業を対象に、SEO（Search Engine Optimization）をはじめとするパフォーマンス領域のデジタルマーケティング・サービスを提供しており、それには広告やウェブサイトなどのデザイン、コンテンツ制作、ソーシャルメディア・マーケティング、Eメール・マーケティング、データ解析といったサービスが含まれます。

株式取得後、当社はスコーチ社を当社グループの9つのグローバルネットワーク・ブランド※の1つで、同様のデジタルマーケティング事業を展開するiProspect（アイプロスペクト）のネットワークに組み込みます。ブランド呼称をScorch iProspect（スコーチ・アイプロスペクト）とし、グループ会社との連携によりシナジーを生み出していくことで、オーストラリアでの成長戦略を加速させていきます。

当社グループのメディア・コミュニケーション・エージェンシーであるCarat（カラ）が行っている世界の広告費成長率予測（2016年3月）によると、オーストラリアの2015年のデジタル広告費は、前年比で11.8%増でした。2016年と2017年もそれぞれ7.8%増、7.3%増と堅調な成長が続くと予測しています。

なお、本件が当社の2016年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

※ 電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク社」（ロンドン）は、9つのグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。9つのブランドとは、Carat、Dentsu (Dentsu Branded Agencies)、Dentsu media、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

【スコーチ社の概要】

社 名 : Scorch Pty Ltd
本社所在地 : オーストラリア・ビクトリア州・メルボルン市
シドニー市、フィリピン・マニラ市にも拠点を構える
設 立 : 2006年5月
株主構成 : 株式取得後、
電通イージス・ネットワーク 51%
同社経営陣 49%
収益(Revenue) : 356万オーストラリアドル（約2.8億円）（2015年12月期）
代 表 者 : Terence Hooi（創業者兼 CEO）
Kevin Hooi（創業者兼 Director）
従業員数 : 50名
事業内容 : デジタルマーケティング全般のサービスを提供

以 上